

2022年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名：詳細環境調査
調査媒体：底質（ng/g-dry）
地方公共団体：川崎市
調査地点：川崎港京浜運河扇町地先

調査対象物質	測定値			報告時 検出下限値	検出下限値
	検体1	検体2	検体3		
[4] <i>N,N</i> -ジメチルアルカン-1-アミン=オキシド類（アルキル基の炭素数が10、12、14、16又は18で、直鎖型のもの）	nd	nd	nd	※※9.6	※※9.8
[4-1] <i>N,N</i> -ジメチルデカン-1-アミン=オキシド	nd	nd	nd	1.5	1.5
[4-2] <i>N,N</i> -ジメチルドデカン-1-アミン=オキシド	5.0	4.5	2.1	1.8	2.0
[4-3] <i>N,N</i> -ジメチルテトラデカン-1-アミン=オキシド	nd	nd	nd	1.4	1.4
[4-4] <i>N,N</i> -ジメチルヘキサデカン-1-アミン=オキシド	nd	nd	nd	2.1	2.1
[4-5] <i>N,N</i> -ジメチルオクタデカン-1-アミン=オキシド	nd	nd	nd	2.8	2.8
[5] トリメチル(オクタデシル)アンモニウムの塩類	140	55	110	0.21	0.14

(注1) nd：不検出
(注2)※※：検出下限値は対象物質ごとの検出下限値の合計値とした。